

シンポジウム

現代的教育課題に向き合う 横浜国立大学

Whole University Approach for
Educational Challenges



持続可能で個別最適な学びを求めて

横浜国立大学では、2021年度より教育学部が中核となって、ESD及びGIGAスクールに関わる現代的教育課題に焦点を当てた全学的取組を推進してまいりました。

2022年度には、教育現場に資する様々なプロジェクトを実施しました。

このたび、これまでの成果を報告し、2023年度に新たな一歩を踏み出すためのシンポジウムを開催いたします。

教育関係者の方々とともに、未来を拓く教育について考えていきたいと思っております。

多数のご参加をお待ちしています。



日時

2023年3月29日(水) 13:00-16:30

開催方法：オンライン（zoom）

参加申し込みをされた方には後日 zoom の ID をお知らせします

※参加者数 250 名（先着順）まで。250 名に達した段階で申し込みを締め切らせていただきます。

お申し込みはこちらから

<https://forms.office.com/r/1RU7bXP4Xc>



倉田薫子（教育学部准教授）

久保蒼生（教育学部1年）

池口明子（教育学部准教授）

今村亮太（教育学部3年）

橋本ゆかり（教育学部教授）

奥平直子（附属鎌倉小学校教諭）

望月佐知（附属鎌倉小学校栄養教諭）

小山内大地（附属鎌倉中学校教諭）

兼田和明（附属横浜小学校教諭）

荒谷舞（附属鎌倉小学校教諭）

倉島七海（教育学部3年）

尾島司郎（教育学部教授）

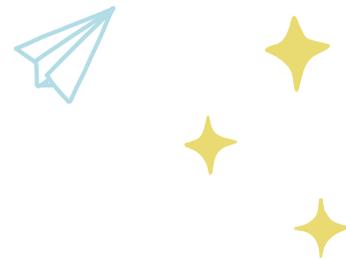
河内啓成（教育学部准教授）

鈴木雅之（教育学部准教授）

加藤圭司（教育学部教授）

北川 晃（教育学部准教授）

プログラム



● 13:00 開会挨拶

● 13:10 ~ 14:00 **1. ESD プロジェクト報告**

(1) 人と自然共生圏プロジェクト

「里山：人と自然が出会うところ - 里山 ESD 本年度の取組概要」 倉田薫子 (教育学部准教授)

「里山 ESD における体験活動」 久保蒼生 (教育学部 1 年)

(2) 多文化共生プロジェクト

①「PBL による多文化教育の人材育成 - 本年度の取組概要」 池口明子 (教育学部准教授)

「愛川町における多文化生徒のキャリア形成 - 実態調査報告」 今村亮太 (教育学部 3 年)

②「複言語複文化 ESD プロジェクトについて

～外国につながる子どもに向けた教科横断 STEAM 教育～」 橋本ゆかり (教育学部教授)

● 14:00 ~ 14:40 **2. 附属学校における ESD の取組**

(1) ユネスコスクールからの発信

「附属鎌倉小学校での取組」 奥平直子 (附属鎌倉小学校教諭)、望月佐知 (附属鎌倉小学校栄養教諭)

「附属鎌倉中学校での取組」 小山内大地 (附属鎌倉中学校教諭)

(2) 地域とつながる授業開発

「未利用魚が創る共に生きる社会」 兼田和明 (附属横浜小学校教諭)

<休憩 10 分>

● 14:50 ~ 15:40 **3. GIGA スクール構想が拓くこれからの授業・学校**

(1) 教育におけるメタバース・VR の可能性 荒谷舞 (附属鎌倉小学校教諭)、河内啓成 (教育学部准教授)、

倉島七海 (教育学部 3 年)、尾島司郎 (教育学部教授)

(2) 学力と社会情動的コンピテンシーの関係の解明に向けた教育データの活用可能性

鈴木雅之 (教育学部准教授)、加藤圭司 (教育学部教授)

(3) 教育現場における健康観察支援アプリの開発 北川晃 (教育学部准教授)

● 15:40 ~ 16:20 **全体ディスカッション**

● 16:20 閉会挨拶

